

きやま人づくり大学 2025 「1 限目」 の受講生を募集します

問申 まちづくり課 協働推進係 ☎ 92-7935 ✉ kyodosuishin-2@town.kiyama.lg.jp

町では、町の魅力や課題を学び、情報の発信や解決策を実践する人材の育成を図るために「きやま人づくり大学」を開校しています。

今年度は基山町のことを思い活動している方を講師に迎え「kiyama プライド」をテーマに行います。皆様の受講をお待ちしております。

▽開催日時 10月13日(月・祝) 午後1時30分～3時

▽開催場所 基山町民会館小ホール

▽定員 定員40名程度(先着順)

▽受講料 無料

▽申込期限 10月3日(金)まで

▽講師 佐賀美術協会会員 豊福 保夫 氏

「ウクライナの平和を願って～町民として出来る事～」

認定 NPO 法人地球市民の会

「ウクライナからの訴え」



△豊福 保夫 氏

▽申込方法 申込書に必要事項を記入の上、まちづくり課宛に持参または、Eメールにてお申し込みください。

▽申込書の入手方法 役場まちづくり課で配布しているほか、ホームページからダウンロードできます。



町ホームページ

男女共同参画通信 Gender Equality & Diversity

「ジェンダーチェック」を してみませんか

問 まちづくり課 協働推進係 ☎ 92-7935

「ジェンダー」を知っていますか？

ジェンダー（社会的性別）とは、生物学的性別ではなく、社会的・文化的な役割の違いによって作られる性差です。世界経済フォーラム（WEF）が発表した、男女格差の現状を各国の統計をもとに評価した「グローバル・ジェンダーギャップ・レポート」（世界男女格差報告書）の2025年版によると、日本のジェンダーギャップ指数は148カ国中118位でした。

性別にとらわれず自分らしさを生かし、お互いを尊重し合うために、あなたのジェンダーに対する考えや行動をチェックしてみましょう。

▽ジェンダーチェック項目 あてはまる考えにチェックしてみましょう。

番号	質問
1	女の子は優しくかわいらしく、男の子なら強くたくましく育ててほしいと思っている。
2	不安定な自動車の運転を見ると「ドライバーは多分、女性だ」と思う。
3	男性なら、転勤を断るべきではないと思う。
4	部活動のマネージャーは男子より女子の方が向いていると思う。
5	夜道を歩いている女性は、痴漢被害にあっても仕方ない。
6	体育の授業で、男子がダンスをしているのを見ると「軟弱だ」と思う。
7	男性よりも女性の言葉づかいが悪いと気になる。
8	結婚したら、夫婦ともに夫の姓を名乗るのが当然だ。
9	結婚式では新郎が挨拶をし、新婦が家族への手紙を読むのは自然なことだ。
10	子育てや介護は、女性の仕事だと思う。

自分らしく生き生きと暮らすためには、チェックの数を少ないほうが望ましいです。自分を振り返ってみて、性別ではなく、その人らしさを大切に考える習慣を身に付けましょう。